

令和4年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会事務局社会・青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	139,915,000円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的ホール、研修室（4）、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期
利用者数（単位：人） 団体数（単位：団体）	7,478(347)	6,813(166)	2,766(198)	3,019(63)	1,111(85)
開所日数（単位：日）	151	143	94	139	156
団体利用可能日数（単位：日） ※1	151	140	94	132	103
団体利用実績日数（単位：日）	129	86	52	43	24
施設稼働状況（単位：%） ※2	85.4	61.4	55.3	32.6	23.3

※1 【開所日数】－【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。 ②月単位の勤務ローテーション表のほか、週単位の割り当て業務を記載した勤務表も作成し、計画的に人員を配置している。 また、教員OBや専門的な資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を生かせるよう配慮している。 ③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、SNSを通じた広報・情報発信を充実させた。 出前講座等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。 ④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
指定事業自主事業	○受入事業を実施 ○下記主催事業を実施 ①家族対象事業 ②子ども対象事業 ③成年対象事業 ④市民対象事業 ○下記自主事業を実施 ・「三輪北夏まつり」(地元への事業協力) ・「自然体験ミニイベント」(来園者対象) ○下記研修・啓発事業を実施 ①「学校指導者研修会」 ②「青少年団体指導者研修会」 ③「川下り研修会」	○受入事業 ・335団体7,104人受入れ ○主催事業 ①1事業11家族40人参加 ※1事業は、増水のため中止 ②2事業45人参加 ③2事業16人参加 ④（令和4年度下半期に実施予定） ○自主事業 ・1ブース出展250人参加 ・1ブース出展 87人参加 ○研修・啓発事業 ①2回93校147人参加 ②78団体に資料送付 ③（感染症拡大防止対策により川下り活動自体を中止しているため、研修会も中止）

区分	確認事項	履行状況
指定事業 自主事業	④「ボランティアスタッフ研修会」 ⑤出前講座の実施 ⑥施設の情報発信による啓発活動の実施 ○研究・開発事業を実施	④1事業4回39人参加 ⑤2回30人参加 ⑥下記の取組みを実施 ・「インスタ写真展」の開催 ハートフルスクエアG（4～9月） 草潤中学校（5～9月） 岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”（8月） ・「自然の家だより」、「季節の散策マップ」の発行 ・岐阜市自然・環境活動情報サイト 「ぎふネイチャーネット」への投稿 ・SNS（Instagram・Facebook・YouTube）による配信 ○研究・開発事業 ・SDGsを意識した指導資料の作成 ・各種職員研修の実施 ・周辺の動植物調査及びデータ収集 ・「自己課題」への取組み
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②寝具クリーニング ③空気環境測定 ④水質検査 ⑤その他	①【日常】開所日実施 【定期】5月・6月・7月・8月実施 ②8月実施 ③5月・7月・9月実施 ④8月実施 ⑤職員による施設点検（整備） 【館内外点検】 ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 【キャンプ場】【散策道】 ・団体の入所前、荒天後 【豚熱対策として消石灰の散布】 ・期間：4月1日～9月30日 頻度：月に1度程度、雨天後 【新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施】 ・感染防止マニュアル第8版への改訂 ・体調不良者への対応フローの見直し ・マニュアルに基づき館内の消毒作業 ※その他、仕様に基づき適正に実施
施設修繕	①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施	①迅速な修繕の実施例 ・各所排水金具取替工事（宿泊棟トイレ、厨房） ・水栓金具取替修繕（男子風呂カラン） ・調整ポンプ配管取替修繕 ・自動火災報知設備取替修繕（クラフト室） ・浄化槽 制御盤内制御機器取替修繕 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例 ・散策道の整備 ・網戸破れ修繕 ・活動備品の点検、修繕
危機管理・ 法令遵守	①個人情報の保護	①下記の取組みを実施 ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・個人情報保護研修会（4月） ・情報セキュリティー研修会（9月）

区分	確認事項	履行状況
危機管理・法令遵守	②非常時の対応策	②下記の取組みを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス感染症感染防止マニュアル」を改定し、マニュアルに基づき運用している。 ・「土砂災害に関する避難等の対応について」を策定し、運用している。 ・各種安全マニュアルの見直し、改善を図り、適切に運用している。 ・ウォークラリー、オリエンテーリングのコース点検、巡回を適切に行っている。 ・消防訓練、防火設備等の管理を継続して適切に行っており、「表示マーク（金）」の交付を受けている。 ・暑さ指数計やミスト扇風機を活用し、熱中症対策を行っている。
	③関係法令の遵守	③下記の取組みを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<p>○受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者アンケート」…すべての利用団体を対象に実施 質問内容：「利用全般」「職員の対応」など ・「野外学習アンケート」…利用した市内小学校を対象に実施 質問内容：自然の家の3つの願いの達成度 ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 <p>○主催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「参加者アンケート」…すべての主催事業で実施 質問内容：事業の満足度、自然の家の3つの願いの達成度など ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施
利用者アンケートの実施結果	<p>○受入事業</p> <p>①「利用者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合</p> <p>ア)回収枚数 121枚</p> <p>イ)各項目の満足度・主な意見</p> <p>「利用全般」(99.2%):大変満足 68.6% 満足 30.6% 普通 0.8% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「施設・設備」(97.5%):大変満足 61.1% 満足 36.4% 普通 2.5% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「職員の対応」(98.3%):大変満足 77.7% 満足 20.7% 普通 1.6% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「食堂の食事」(77.7%):大変満足 44.7% 満足 33.0% 普通 21.3% 不満 1.0% 大変不満 0.0%</p> <p>内訳</p> <p>【初回利用団体】 12枚</p> <p>「利用全般」(100.0%):大変満足 83.3% 満足 16.7% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「施設・設備」(91.7%):大変満足 66.7% 満足 25.0% 普通 8.3% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「職員の対応」(91.7%):大変満足 83.4% 満足 8.3% 普通 8.3% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「食堂の食事」(81.8%):大変満足 45.4% 満足 36.4% 普通 18.2% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>【複数回利用団体】 109枚</p> <p>「利用全般」(99.1%):大変満足 67.0% 満足 32.1% 普通 0.9% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「施設・設備」(98.2%):大変満足 60.6% 満足 37.6% 普通 1.8% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「職員の対応」(99.1%):大変満足 77.1% 満足 22.0% 普通 0.9% 不満 0.0% 大変不満 0.0%</p> <p>「食堂の食事」(77.1%):大変満足 44.6% 満足 32.5% 普通 21.7% 不満 1.2% 大変不満 0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内のオリエンテーリングでは、子どもたちが迷わないようにロープが張ってあったり、案内表示が見やすくしてあり、歩きやすかった。 ・野外炊事の際、事前の準備・消毒・テーブル拭きなどありがとうございました。火が安定するまで丁寧に指導していただき、美味しいカレーができました。 ・急な予定変更にも快く対応いただきありがとうございました。 <p>②「野外学習アンケート」 ※カッコ内は「できた」「まあまあできた」の合計が全体に占める割合</p> <p>ア)回収枚数 828枚</p> <p>イ)各項目の達成度</p> <p>「ほほえみ」(94.9%):できた 80.6% まあまあ 14.3% 普通 4.7% あまり 0.2% できない 0.2%</p> <p>「なかま」(93.2%):できた 76.3% まあまあ 16.9% 普通 5.9% あまり 0.4% できない 0.5%</p> <p>「自然」(95.9%):できた 81.8% まあまあ 14.1% 普通 3.6% あまり 0.4% できない 0.1%</p>

利用者アンケートの
実施結果

○主催事業

- ・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合

①家族対象事業

●ファミリーDAY ハイキング編 (日程：半日 4/10)

ア)回収枚数 11枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 7枚

「満足度」(100.0%) 大変満足 85.7% 満足14.3% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 4枚

「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足 0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・貴重な体験をさせていただきました。家族のふれあいもできました。
- ・スタッフの方が優しく話してくださって、とても楽しかったです。
- ・1日遊ぶコースもやって欲しいです。

②子ども対象事業

●自然は友だちキャンプ「探検！春遊び隊」 (日程：1泊2日 4/23～4/24)

ア)回収枚数 19枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 16枚

「満足度」(100.0%) 大変満足87.5% 満足12.5% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 3枚

「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

●自然は友だちキャンプ「冒険！夏遊び隊」 (日程：1泊2日 8/17～8/18)

ア)回収枚数 26枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 17枚

「満足度」(94.1%) 大変満足94.1% 満足 0.0% 普通5.9% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 9枚

「満足度」(100.0%) 大変満足77.8% 満足22.2% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・山登りを協力してできました。カレーライスを作ったことが楽しかったです。
- ・自然を楽しむことができました。またみんなと活動したいです。
- ・キャンプでアイスを作れて良かったです。また参加したいです。

③成年対象事業

●アウトドア倶楽部「ソロキャンプ入門編」 (日程：1日 5/14)

ア)回収枚数 10枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 8枚

「満足度」(100.0%) 大変満足 75.0% 満足25.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 2枚

「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足 0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

●アウトドア倶楽部「作ろうキャンプ飯編」 (日程:1日 9/25)

ア)回収枚数 6枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 2枚

「満足度」(100.0%) 大変満足100.0% 満足 0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

【複数回参加】 4枚

「満足度」(100.0%) 大変満足 75.0% 満足25.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

《主な意見》

- ・タープが1人で設営できるとは思わず、できたときは嬉しかった。
- ・たくさん学ぶことができ、これを機にキャンプに挑戦してみたい。
- ・非日常を味わえた。

<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p>○受入事業 意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ等で、施設としての考え方を説明している。 利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。</p> <p>《主な意見と対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタント味噌汁の配膳に時間がかかるので、できれば食缶から分けられるとありがたい。 ⇒後期利用団体から、食缶で提供できるよう食堂業者と調整しました。 ・とても楽しく遊びました。ライフジャケットの安全性や川での浮き方など教えてほしい。 ⇒活動時間に限りがあるため、所員の説明については安全確保に必要なことなど内容を精査しております。より広い内容を希望される場合は、可能な限り対応させていただきます。 ・野外炊事時、鍋やお釜を移動させるのが危ないと思った。耐熱グローブがほしかった。 ⇒熱い鍋やお釜は軍手を2～3重にして十分注意して移動するよう指導していましたが、より安全に活動いただけるよう革の耐熱グローブを用意しました。 ・スポーツ団体としては、栄養・ボリューム等の面から価格を上げての対応があるとありがたい。 ⇒食堂食は小学5年生が食べる量を目安に基準を定めております。ボリューム面につきましては別途、増量注文ができることをお伝えできるよう事前の打合せ方法を改善いたします。
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間における少年自然の家のセキュリティ対策を万全にし、リスクへの対応策、利用者への安全確保に努められたい。 ⇒夜間等、事務室の体制が手薄になる際に備え、玄関に人が通ると感知して音で知らせるチャイムを設置し、セキュリティ対策を行った。また、当事業団が開催した防犯研修会に参加し、所員の防犯意識を高めた。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に記載した内容の着実な履行 ・専門性の追究と魅力あるプログラム開発 ・市の施策に応じた事業の展開 「岐阜市教育大綱」の基本方針を踏まえた、自然の家の3つの願い「ほほえみ」「なかま」「自然」の具現化「サードプレイス」としての居場所づくりにつながる事業への取組み ・SDGsへの取組 活動プログラムとSDGsを関連付けた事業展開 ・自然の家を取り巻く環境の変化に応じた取組み 岐阜ファミリーパーク再整備に向けた提案や、多様な地域資源を生かした事業展開 ・経費の縮減とサービスの向上の実現 既存業務の見直し、事務の簡素化・効率化の意識向上 ・給食業務の安全対策の強化と着実な実施

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【少年自然の家】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
I 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	すべての利用者からモニタリングを実施し、結果を真摯に受け止め改善に取り組んでいるか。先進的な類似施設の取組みを取り入れたり、他施設との連携を図ったりしているか。人権啓発等様々な研修会へ参加し、施設運営の改善に生かしているか。	A	A	A
		(2)情報提供、広報の方策	情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。	S	S	S
		(3)個人情報保護のための方策	個人情報保護体制を公表し、個人情報の取り扱いについて十分配慮しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
II 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。 〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉	S	S	S
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策	アンケート等の調査を適宜行い、利用者ニーズ、苦情などに適切に対応しているか。	A	A	A
		(3)利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。	S	S	S
		(4)利用促進、利用者増の方策	閑散期に特化した活動プログラムや、季節感が感じられる新しい活動プログラムなどを提供し、そのプロモーションを実施しているか。公園管理者や体育館との協力事業を推進しているか。	A	A	A
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	利用者へのきめ細やかなモニタリングに基づき改善ができてきているか。体育館・公園管理者及び類似施設との協力体制が構築できているか。	A	A	A
		(6)施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。	S	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
III 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）	適正な予算措置を行い、経費の削減とサービス向上の両立が図れているか。またそのための職員体制は十分か。	A	A	A
		(2)収支計画の妥当性	過去の実績をもとに、必要経費の見直しを図り、実情に即した収支計画を立案しているか。	A	A	A
		(3)管理経費縮減の具体的方策	簡易な修繕は職員で行う、消耗品等を一括で購入する、電気使用量・料金の縮減を図る等、コスト縮減に向けた取組みを実施しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益法人としての高い信頼性はあるか。 安定した財務内容であるか。	A	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性	職員への指導、支援体制の充実とともに、無理のない勤務体制が図れているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。	A	A	A
		(4)スタッフの管理、監督体制	目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。 職員が働きやすい環境が整備されているか。	A	A	A
		(5)スタッフの人材育成の方策	能力向上のための様々な研修会を定期的に実施・参加し、実務に活かしているか。	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど	リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。	A	A	A
		(7)リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力など）	全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。 施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。資金力に問題はないか。	A	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。 市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。	A	A	A
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	地元の住民、高齢者、障がい者を積極的に雇用しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	備品、資材等を調達する際は、原則、市内の業者に発注しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	「安全・安心のまち 三輪」を推進する施設としての役割を果たしているか。 行事などを通して、幅広く地元での活動に参加しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A

今期の取組みに対するA以外の評価

I 公平性・透明性（住民の平等利用が確保されること）

(2) 情報提供、広報の方策

情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		
	基準（前）	現在（後）	
<p>【拡充】 ①事業の広報活動の充実 主催事業の広報がTeams投稿のみとなった「春遊び隊」の申し込みは、定員を下回る25件の応募人数となった。 そこで、8月中旬に実施した「夏遊び隊」の広報は、Teams投稿に加え、小中学校長会への広報依頼、小中学校への校内放送のお願いなどの対策を講じたところ、申し込みが定員の3.2倍まで回復することができた。</p> <p>※令和2年度、3年度は、同事業をコロナ対策のため中止した。</p>	令和4年度 自然は友だちキャンプ 「探検！春遊び隊」 4/23(土)～24(日) 定員：30名 応募者数：25件 参加者数：19名	令和4年度 自然は友だちキャンプ 「冒険！夏遊び隊」 8/17(水)～18(木) 定員：30名 応募者数：96件 (3.8倍↑) 参加者数：26名	S
所管課の意見			評価
令和4年4月から、主催事業の市内小中学校への広報は、チラシ配布を取り止め、Teams投稿のみとしたことにより、当初の応募者数は、定員を下回ることとなったが、各種の努力により、応募者数を回復させた。応募者数自体は、事業が実施されていた令和元年度のものと同じ程度の水準であるが、ここに至る各種の努力を評価した。 このような各種努力が、事業実施の各分野において、継続的に行われていくことを期待する。			S

II 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。

〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉

指定管理者の意見			評価
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		
	基準（前）	現在（後）	
<p>【新規】 ①SDGsの達成に向けた意識づけの指導 ・昨年度作成したSDGsの17の目標と活動プログラムとのかかわりを表した一覧表をもとに、主に学校の活動時にどんな意識づけが目標達成につながるかを指導・支援した。</p>	・SDGsの目標と活動プログラムとのかかわりを一覧表で作成。	・活動時、表を基にプログラムと意識してもらいたいSDGsの目標についての指導。 5/18以降の利用校全てに実施。	S
<p>【新規】 ②SDGsの達成に向けたプログラムの実施 ・主催事業のプログラムのひとつとして、持続可能な開発目標SDGsが身近に感じられるように、公園内のオリエンテーリングコースを利用した「SDGsチャレンジラリー」を作成し、実施した。</p>		・SDGsの達成に向けたプログラム「SDGsチャレンジラリー」を作成し、実施。	
所管課の意見			評価
活動プログラムについて、SDGsの目標と関連づけた一覧表を令和3年度の下半期から作成していたが、今期からは、活動の際に具体的な事例を示したパネルを用いて指導を行い、普段の生活に立ち返ったときにSDGsのゴールを意識することができるよう、事業実施に創意工夫が見られる。 また、チャレンジラリーを作成し、SDGsに触れる機会を追加したことも同様の効果を期待することができる。 このような事業実施における創意工夫を評価し、この評価とした。			S

II 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(3) 利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）

接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
<p>【拡充】 ①「インスタ写真展」の拡充 ・自然の家周辺で見られる四季折々の動植物の様子をインスタグラムに投稿している。昨年度は、それらの写真をパネルにまとめプロモーション活動の一環としてハートフルスクエアGにて「インスタ写真展」を開催した。今年度上半期は、新たに岐阜市立草潤中学校、岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”でも「インスタ写真展」を開催し、プロモーション活動の拡充を図った。今後も中央青少年会館（10月）などで、開催予定。</p>	<p>令和3年度 上半期 「インスタ写真展」 1施設で実施</p> <p>・ハートフルスクエアG</p>	<p>令和4年度 上半期 「インスタ写真展」 3施設で実施</p> <p>・ハートフルスクエアG ・岐阜市立草潤中学校 ・岐阜市子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”</p>	S
所管課の意見			
<p>自然の家周辺の自然環境に、より多くの人が興味関心を持ってもらうために実施する写真展について、令和4年度上半期は、会場が3か所に拡充された。 また、今回写真展を実施した施設からの情報としては、「立ち止まって興味深く見入っている大人や子どもの姿があった」といったものや「キノコの図鑑はないですか？という問い合わせがあった」といったものが寄せられており、自然の家周辺の動植物などに関心をもってもらう、よいきっかけづくりを行っている。これらを考慮し、この評価とした。 今後も、自然の家に興味関心を持ってもらえる機会を拡充し、より多くの利用者にとって、自然の家がサードプレイスとしての機能を果たしていけることを期待する。</p>			S

II 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(6) 施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置

高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
<p>【継続】 ①職員の充実した指導・援助 ・すべての団体の活動に職員を配置し、天気や気温、川の水量や山道の状態など、安全に活動できる状況を予測し、適切な指導・援助を行った。また、急な活動変更にも迅速に対応し、指導者が安心して子どもたちを引率できる環境づくりに努めた。 ・準備段階である事前打ち合わせ会や下見では、指導者配置や気を付けることなど、安全に活動に取り組めるよう適切な指導・援助を行った。 ・利用者アンケートから「指導方法がわかりやすい」「指導体制が充実している」といった内容が多くみられた。</p>	<p>令和3年度 上半期 職員対応満足度 97.8%</p>	<p>令和4年度 上半期 職員対応満足度 98.4% (0.6%↑)</p>	S
<p>【継続】 ②自然の家の3つの願いに基づく利用の推進 ・指導者と共に、団体のねらいと3つの願いが具現化できる活動プログラムの取り組み方や方法を考え、それらが達成できるように指導・援助を行った。 ※3つの願い ほほえみ（達成感、自己発見等） なかま（協調性、社会性、自立性等） 自然（感性、感動、畏敬等）</p>	<p>令和元年度 上半期 3つの願い達成度</p> <p>・ほほえみ 90.7% ・なかま 90.3% ・自然 91.4%</p> <p>※宿泊利用した市内小学校を対象に実施。 ※令和3年度は、市内小学校の利用が少なかったため、令和元年度上半期と比較。</p>	<p>令和4年度 上半期 3つの願い達成度</p> <p>・ほほえみ 94.9%(↑) ・なかま 93.2%(↑) ・自然 95.9%(↑)</p>	
所管課の意見			
<p>この項目については、令和3年度下半期と同様、協定書、要求水準の内容どおり業務を履行しており評価できるが、実績については、設定している評価基準では、従来どおりの実績となるため、この評価とした。 少年自然の家は、サードプレイス機能が求められる施設でもあるため、スタッフの専門性やノウハウが、その指導や支援の充実に活用され、それが成果として示されることを期待する。</p>			A

●指定管理者評価委員会の意見

・子どもたちの持つタブレット端末への情報配信、複数のSNS（FB、Twitter、Instagram）の活用など、意欲的に広報・周知を実施している点、またSNSで投稿した写真等を活用した写真展などの取組を実施している点については、評価できる。

・コロナ対策のため、食事の提供の仕方が変わったことで、満足度が少し低くなってしまっている。難しいところではあるが、十分な安全配慮のもとで、楽しみでもある食事について満足度を高めるような工夫・改善をお願いしたい。